

## <研究テーマ>

平成 21 年度の研究テーマは下記となっております。

研究テーマ名	研究概要	事業名
戸田市におけるシティセールスの必要性と成功する要件について	本市を象徴する要素、セールスの対象を抽出する。また、同内容を検討するPT（プロジェクトチーム）として「まちづくり戦略会議」と連携する。研究 2 年目として、必要性を明らかにし、取り組みの方向性を明確にする。	政策研究 (2 年目)
行政と大学の連携によるまちづくりの可能性について	本市における大学との連携のあり方について、先行事例をもとに検証する。併せて本市で実施中の「市民大学」について、大学との連携等の可能性を探り、内容の充実を図る。	政策企画
急速な高齢化が戸田市へもたらす影響に関する研究～西暦 2035 年の高齢社会に備え戸田市は何を為すべきか～	本市は、現在は平均年齢が低いまちであるが、今後の高齢化の速度は急激である。そこで、本市の高齢社会に向けた課題整理と対応についての研究を行う。また、研究にあたってはPTを設置する。研究期間は2年間とし、1年目は課題整理を行い、2年目は課題に対する対応策について研究する。	政策研究 (1 年目)
団塊の世代を地域に呼び戻せ～新たな担い手発掘のために～	新たに「公共」を担う主体として、地域コミュニティは重要な役割が期待されるため、リタイアした団塊世代を地域において活用する方策を研究する。先行研究を参考にしながら、コミュニティ推進の視点、生涯学習の視点から研究を行う。	政策企画
2020年度の市税収入をシミュレーション～法人転出とマンション立地の関係～	本市は、大規模な企業の市外転出が続き、その跡地がマンションとして再開発される事例が増加している。そこで、企業転出とマンション建設に伴う影響について、市税の観点、サービス提供の観点などから経済的影響を算出する。算出にあたっては、先行事例を調査し、本市としての標準的な比較モデルを作成する。	政策企画
広告事業のさらなる展開の可能性	現在、歳入を伴う広告事業は「広報とだ」「HPのバナー」で実施されているが、あらゆる媒体で歳入を伴う広告事業を実施している先行自治体もある。昨年度は、ネーミングライツの可能性について研究を実施したが、先行自治体事例の移転可能性を検証する。	政策企画

※政策企画：施策化・事業化を前提とした研究事業です。原則として1年間で結論を導出します。

※政策研究：必ずしも施策化・事業化を前提としない研究事業です。数年間かけて結論を導出します。